

# さくらの里山科新聞

令和6年4月15日発行 第133号 ～特養ホームの活動報告～  
発行元 社会福祉法人心の会 さくらの里山科 理事長・施設長 若山三千彦  
〒238-0311 横須賀市太田和5-86-1  
電話046-857-6333 ファックス046-857-7799  
ホームページ <http://sakura2000.jp>  
ブログ さくらの里山科のより詳しい日々の様子がブログでご覧頂けます。  
<http://ameblo.jp/sakuranosato-yamashina>  
「さくらの里山科ブログ」でご検索頂けます



## お誕生日外出

3-1ユニット  
ソレイユの丘

とうとう、お誕生日外出を再開しました。3-1ユニットが、ソレイユの丘へ、ご入居者様をお連れしたのです。



コロナ前、お誕生日を迎えたご入居者様がご希望された際は、職員が付き添って個人外出行事を行っていました。その方だけのための外出行事ですから、好きな場所へとお連れできます。ですから、ショッピングや外食を楽しまれる方も多かったです。

まだ、ショッピングセンターや外食はできませんが、今回は動物好きなご入居者様のご希望通り、ソレイユの丘に行ってきました。馬やカンガルーを間近に見て、感激されていました。

これからは、お誕生日外出も少しずつ増えると思います。また一つ、コロナ前の暮らしを取り戻しました。



## お食事紹介

第133回  
鶏肉の黒酢あんかけ

鶏肉の黒酢あんかけは、美味しい上にとってもヘルシー。しかもお酢が食欲を増進させてくれます。老人ホームにうってつけのお料理です。

## ペットのいる光景

## 大喜は虹の橋へ

2024年3月27日、大喜が虹の橋へ旅立ちました。保護犬出身の大喜は正確な年齢はわかりません。12年前に入居した時、推定年齢2～3歳でしたから、今は14～15歳となります。推定より少し年上だろうと思いますので、享年16歳としました。文福と共にホームのシンボルだった大喜。永遠に忘れません。



※お料理のレシピと栄養解説をさくらの里山科ブログで公開しています